

町長メッセージ

町民及び事業者の皆さまには、8月2日の緊急事態宣言発出後、外出自粛や時短要請等にご協力をいただき、感謝を申し上げます。

神奈川県に緊急事態宣言が発出されてから、1週間が経過しましたが、新規感染者が急増し、医療提供体制はひっ迫している状況が続いています。

現在の感染爆発は、人流の増加に感染力が非常に強いデルタ株が拍車をかけていることが原因とされています。

デルタ株は、これまでの新型コロナウイルスとは全く違い、その感染力は従来株の2倍、インフルエンザの3倍と言われており、人が接すれば、いつでもどこでも感染する可能性がありますので「人混みは危険」です。混雑するレジャーや買い物を控えるなど、人の流れを抑制し、人との接触機会を減らして、新たな感染拡大につながらないようお願いいたします。

医療崩壊を防ぎ、緊急事態宣言を出来るだけ早く終えるためには、新規感染者を減らしていくことが重要です。そのためには、一人ひとりが、人との接触機会を減らし、引き続き、M(適切なマスク着用)・A(アルコール消毒)・S(アクリル板で遮蔽)・K(距離と換気)の基本的な感染防止対策を徹底していただくことが必要です。また、ワクチン接種を受けたからといっても感染を完全に防げるものではありませんので、徹底した感染防止対策をお願いいたします。

この緊急事態を抑えるため、また、ご自身や身近な方の健康と大切な命を守り、更には医療現場で働く医療従事者の方々の負担を減らすため、引き続き、町民、事業者の皆さまのご理解、ご協力をお願いいたします。

令和3年8月10日

箱根町長 勝俣浩行

